

日本ホスピタリティ・マネジメント学会九州支部 第14回

2010年6月12日【会場】熊本学園大学 4号館3階 435教室

ホスピタリティ・セミナー

ホスピタリティ・マネジメント学科共催

「和のもてなしは世界に通用するのか？」

講師プロフィール



幼少の頃から祖母のもとで日舞のお稽古をする。10歳で三越劇場にて初舞台「祇園小唄」を舞う。日本文化や着物に興味を持つことが縁となり京路へ。祇園甲部の舞妓として店だし（舞妓としてデビュー）。

その後、芸妓に襟替えし、12年間の修業に精進する。引退後は外食産業へ転職。秘書として、また経験を活かし企画などにも携わる。和食店の従業員教育という仕事の中で、自分自身の喜びに気づき独立。

着付け・作法・接客を指導しながら、和の文化を継承する重要なこと、学びの環境を与えることにより成長の深さがあると考え、(有)よしゑ和学を設立。現在はホテル、旅館などの接遇研修の講師や講演活動。「和学塾」運営などを担う。

【スケジュール】 13:00受付開始

13:30～14:40（講演60分・質疑10分）

○「和学塾」代表

中島よしゑ

「マニュアルの無いおもてなし・・・お客様へ喜びを提供する接遇の心得」

14:50～16:30

○パネルディスカッション

司会 熊本学園大学教授 古田 龍助

パネリスト 中島よしゑ（和学塾代表）

田中文子（料亭菊本 女将）

萩原修子（熊本学園大学 准教授）

17:30 ～ 懇親会 料亭 菊本